

# 第25期 貸借対照表

(2020年3月31日現在)

昭和飛行機テクノサービス株式会社

科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
(資産の部)		(負債の部)	
<u>流動資産</u>	415,985,935	<u>流動負債</u>	179,327,440
現金及び預金	255,643,056	買掛金	124,161,772
受取手形	28,980,327	未払費用	18,886,248
売掛金	86,553,932	預り金	716,860
商物品	3,750,000	未払法人税等	16,051,300
仕掛品	4,406,841	未払消費税等	10,690,400
貯蔵品	34,783,662	賞与引当金	8,820,860
立替金	89,650		
未収入金	530,432	<u>固定負債</u>	68,146,681
前払費用	1,248,035	役員退職慰労引当金	1,462,500
		退職給付引当金	66,684,181
<u>固定資産</u>	36,980,271		
<u>有形固定資産</u>	7,744,075	<u>負債合計</u>	247,474,121
機械装置	5,156,333		
車両及び運搬具	197,619	(純資産の部)	
工具器具備品	2,390,123	<u>株主資本</u>	20,000,000
		資本金	20,000,000
<u>投資その他の資産</u>	29,236,196	<u>利益剰余金</u>	185,492,085
出資金	10,000	利益準備金	5,000,000
長期前払費用	1,283,100	繰越利益剰余金	180,492,085
保証金	206,000		
繰延税金資産	27,737,096	<u>純資産合計</u>	205,492,085
<u>資産合計</u>	452,966,206	<u>負債及び純資産合計</u>	452,966,206

# 個別注記表

## 1. 重要な会計方針

### (1) 資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による 原価法（収益性の低下による簿価切下げ方法）

### (2) 固定資産の減価償却方法

定額法

なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっている。

#### ①有形固定資産（リース資産を除く）

1) 2007年4月1日以降取得資産 定額法

2) 2007年3月31日以前取得資産 旧定額法

②無形固定資産 定額法

#### ③リース資産（所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産）

リース期間を耐用年数とし残存価額ゼロとする定額法によっております。

### (3) 重要な引当金の計上基準

#### ① 貸倒引当金

売掛債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### ② 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期負担分を計上しております。

#### ③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期において発生していると認められる額を計上しております。

#### ④ 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金規定に基づく期末要支給額を計上しております。

### (4) 消費税等の処理方法

消費税等の会計方法は、税抜き方式としております。

## 2. 貸借対照表注記

(1) 関係会社に対する短期金銭債権	8,546,112円
(2) 関係会社に対する短期金銭債務	119,223,562円
(3) 有形固定資産減価償却累計額	13,683,333円

### 3、税効果会計の注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

#### 1 固定資産

##### 繰延税金資産

賞与引当金繰入限度超過額	2,963,809円
未払社会保険料	474,230円
未払事業税	1,401,322円
従業員退職給付引当金繰入限度超過	22,406,335円
役員退職慰労引当金繰入限度超過額	491,400円
繰延税金資産（固定）の純額	27,737,096円

### 4. 1株当たり情報の注記

1株当たり純資産額	513,730円21銭
1株当たり当期純利益	96,256円51銭

### 5. 当期純損益金額

当期純利益	38,502,604円
-------	-------------